



加太春日神社旬報

神無月

平成22年
10月25日発行
第0001号

お宮ニュース

Photo & Text: Yoji Iseki



あるふ・天空



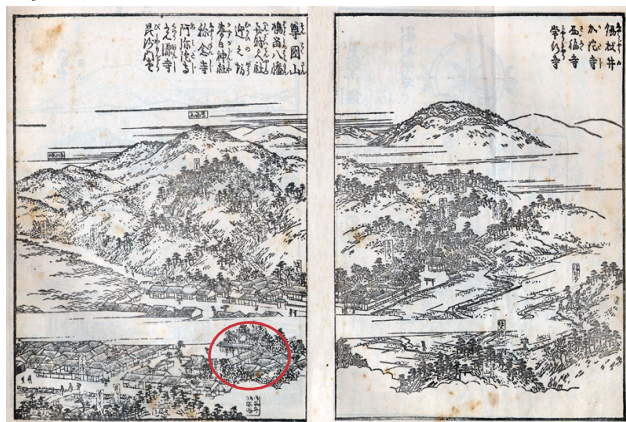
花織

十月二十三日(土) 和歌山市加太の氏神を祀る加太春日神社で「お宮の演奏会」が午後7時半から催され、およそ80人が集まりました。この演奏会は加太の愛郷会が開いたもので、昨年から地域おこしの一助となればと加太地区を中心とする和歌山市の有志が集まり今回で2回目となりました。今回の演奏は昨年好評だった近隣に住む

二胡奏者(あるふ)と三線(花織)、そしてピアノ(天空)の3ユニットに出演協力して頂きました。愛郷会は年数回、演奏のほか、地元について勉強する会も開いており、観光協会を通じて旅館の宿泊客らにも呼びかけ、毎回50人程度が集まっています。愛郷会では更に多くの人たちに加太の町を知ってもらおうと張り切っています。

トピックス

加太春日神社について毎回、一緒に学んで行きましょう。第1回目の今回は、「紀伊國名所圖會」上巻一五五二頁に掲載されている当社から。名所圖會は、寛政十二年(1800年)秋に出版され、手元の本は昭和十一年に発行されたものとなつています。本によると「当境の産土神にして古くは東の山の中腹に鎮座



紀伊國名所圖會より

■横須賀市の正村啓子さんから本のご寄贈がありました。「子供寺子屋-親子で学ぶ偉人伝-全4巻」

■編集後記:

今回から年4回程度お宮からの季節の便りを地区の方々にお届けすることとなりました。是非、皆さんにもご参加いただいて紙面作りにご協力くださいますようお願いいたします。

お知らせ



九月十七日(金)付で、加太春日神社の井関摩美子宮司が、神宮司廳から大麻暦頒布優良奉仕者表彰を受け、二十五日、和歌山県神社庁での授与式に出席しまし

た。これは大麻暦頒布に寄与した県の宮司職の中から支部長の推薦で表彰されるもので、今回県で五人に授与されました。



←していたのを春日社などを合祀し、現在の場所にお祀りした」とあるものの、当時は宮司のない当座制で管理されていたようで文献等ほとんどなく、向井家文書に賀太庄住吉社とあるのが当社と推測されています。(一続く)



〒640-0103 和歌山市加太 1343
加太春日神社社務所
Tel: Fax: 073-459-0368, 2262
mail: maxspeed@iris.eonet.ne.jp